

高校生を対象とした現場見学会を開催〔能代河川国道事務所〕 ～国土交通省の仕事を肌で感じていただきます～

能代河川国道事務所では、夏休み期間中の高校生を対象に現場見学会を開催します。普段学校で学んでいることが、インフラ整備や地域への役割にどのような関わりがあるのかを知っていただき、仕事への理解や知識を高め関心を持っていただくことを目的に開催するものです。

◆開催日時

- ・日時 令和6年8月7日（水） 9:25～
※当日、荒天等により見学会を中止する場合があります。
- ・参加者 秋田県立北鷹高校2年生 5名

◆見学現場

- ・ 9:25～10:25 日本海沿岸東北自動車道二ツ井今泉道路工事現場
- ・ 10:30～11:20 能代地区線形改良工事現場
- ・ 13:25～15:55 森吉山ダム ※時間は目安です。

〔報道機関のみなさま〕

取材の申込み 別紙-1にて 8月5日（月）までに申し込みください。

〔発表記者会〕

秋田県政記者会、能代記者クラブ、大館記者クラブ、北秋田記者クラブ



国土交通省

問い合わせ先 <事務局>

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
〒016-0121 秋田県能代市臈淵字一本柳97-1
TEL 0185-70-1001（代表）
FAX 0185-70-1118（代表）

副所長(河川担当) 小山田 等（内線204）

事務所HP外 址 <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro>

能代河川国道事務所
流域治水課 あて

F A X : 0 1 8 5 - 7 0 - 1 1 4 1
E-mail : thr-noshiro01@mlit. go. jp

「現場見学会」 取材申込書

※取材される場合は、取材申込書により事前にお知らせ願います。

下記にご記入の上、「F A X」または「メール」により
下記内容を送信願います。

◎社 名 _____

◎参加者名 _____

◎連 絡 先

電話番号 _____

F A X 又はメール _____

◎取材現場

- () 日本海沿岸東北自動車道二ツ井今泉道路工事現場
- () 能代地区線形改良工事現場
- () 森吉山ダム

↑ (取材を希望する現場に○を記入してください。)
3現場の場合は全てに○をしてください。)

※集合場所については、申込後に調整させていただきます。



①森吉山ダム

現場見学会

i n 能代河川国道事務所



②日本海沿岸東北自動車道二ツ井今泉道路



③能代地区線形改良事業

○開催日：令和6年8月7日（水）
○参加者：秋田県立北鷹高校
2年生（5名）

○見学場所
①森吉山ダム
②日本海沿岸東北自動車道二ツ井今泉道路
③能代地区線形改良事業

学生を対象とした現場見学会の実施

見学現場① 森吉山ダム

見学時間の目安：2時間30分



森吉山ダム 管理支所展望テラスからの風景

ダムの歴史

ダム建設のための調査開始から39年の歳月を経て2012年に完成した多目的ダムです。かつて湖の下には10の集落があり、13,000年前の遺跡もありました。

十四合同神社

ダム建設に伴い移転された14集落の神社や石碑、お地蔵様などが祀られています。

森吉山大橋

橋の上から眺める四季折々のダム湖の景色もおおすすめです。

四季美湖畔公園

カヌーや魚釣り、バーベキューなどダム湖周辺を利用する水辺の広場として活用されています。

森吉山

標高は1,454mで6～7月は多くの高山植物が咲き誇る「花の百名山」と知られています。

洪水吐

洪水が発生するとダム湖に水を貯めながら安全な量の水を洪水吐から下流へ流します。

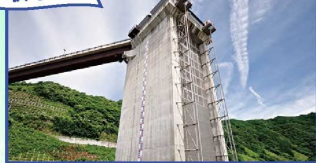
監査廊

ダムの内部にある設備の点検や計測などを行うための通路です。中には自家発電機があり、発電した電気を利用した幻想的な空間もあります。



森吉四季美湖

取水塔



ダム湖から水を取り込む施設です。取り込んだ水は水力発電や水道用などに利用されています。

網場(流木止めフェンス)

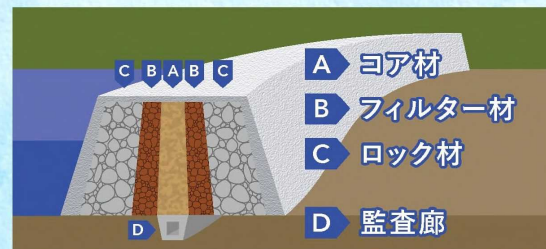


ダム湖に流れ込む流木やゴミなどを止めるための施設です。

森吉山ダムの5つの役割



東北で最も長いロックフィルダム 堤体の構造(断面図)



◎見学内容(場所)

- 模型やVRを活用したダムの概要説明
- 管理支所内の操作室
- 監査廊等の施設

※監査廊とは

ダムの内部にある設備の点検や計測などを行うための地下通路です。中には自家発電機があり、発電した電気を利用した幻想的な空間もあります。

学生を対象とした現場見学会の実施

見学現場② 日本海沿岸東北自動車道二ツ井今泉道路

見学時間の目安：50分

二ツ井今泉道路 工事進捗状況
令和6年6月5日現在

見学予定箇所

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

①小繋IC(仮)



②函渠工～今泉第二トンネル(仮)側



③函渠工～今泉IC(仮)側



④今泉IC(仮)



二ツ井今泉道路 延長5.9km



【小繋電気室内】
トンネル監視制御設備

【今泉第一トンネル(仮)】
トンネル監査路手摺設置

【今泉第二トンネル(仮)～】
明り部中央分離帯及び路側防護柵完了



【今泉第二トンネル(仮)側土工部】
・押え盛土3段目施工中
・路体盛土3段目施工中



【大型函渠部】
路体盛土工3～5段目施工中



【今泉IC(仮)側ランプ】
掘削工 施工中



国道7号 二ツ井今泉道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、交通事故の減少、災害時における代替路の確保、救急医療支援等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

◎見学内容（場所）

- ・①小繋IC(仮) 予定箇所
- ・②今泉第二トンネル(仮)側の施工箇所（ICT活用）

見学現場③ 能代線形改良事業

見学時間の目安：50分

能代地区線形改良 工事進捗状況
令和6年 6月 14日 現在

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

能代地区線形改良事業区間(L=2.0km)



見学予定箇所

【起点側IC部】
—改良舗装工事—
ランプ部掘削施工中



R6.6.5撮影



R6.6.5撮影

【本線切土区間】
—改良舗装工事—
本線掘削施工中



R6.5.31撮影



R6.5.31撮影

【切石高架橋】
—床版工事—
橋梁床版コンクリート打設完了
壁高欄施工中



R6.5.30撮影



R6.6.6撮影

【終点側IC部】
—改良舗装工事—
盛土施工中



R6.6.4撮影



R6.6.4撮影

能代地区線形改良は、急勾配・急カーブによる事故発生区間の道路線形改良を実施するものであり、日本海沿岸東北自動車道と一体となって、交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。

◎見学内容（場所）

- ・起点側IC部、本線切土区間の掘削施工箇所
- ・終点側IC部の盛土施工箇所